

2010年6月22日

絆



大分県医療労働組合連合会青年部
ニ ュ ー ス No.3
大分県医療労働組合連合会
大分県別府市末広町 6-27-2F
Tel:0977-75-7556, 0977-23-7762
ホームページ: <http://oita-irouren.net/>

大分県 医労連 青年部ニュース

季節は梅雨に入り、蛙の鳴き声が聞こえ出した今日、いかがお過ごしでしょうか。この度、大分県医労連青年部ニュース『絆(きずな)』の3号を発行することになりました。内容としまして、①2010年4月10日(土)に開催された大分県医労連青年部 県北地域労組青年部 懇親会と、②2010年4月28日(水)に開催された大分県医労連青年部会議と、③2010年5月28日(金)に開催された九地協 第2回青年会議(福岡)と、④2010年6月5日(土)から2010年6月7日(月)に開催された第20回平和ツアーin 沖縄と、⑤2010年6月18日(金)に開催された大分県医労連青年部会議の5件を報告させていただきます。

① 2010年4月10日(土)に開催された大分県医労連青年部 県北地域労組青年部 懇親会について

今回は県北地域の青年部の活性化と、新規立ち上げと新入職員の労組紹介を兼ねての懇親会をムーン・ストーン(宇佐市四日市)開催しました。県医労連執行委員会から、佐藤書記長、土谷書記、大畑青年部部長の3名の参加と、県北地域の労組(佐藤労組、宇佐労組、村上労組)から12名の参加で開催することができました。

懇親会の内容としまして、各参加労組からの参加者の自己紹介、佐藤書記長からの挨拶、大畑青年部部長からの青年部の紹介などを行い、医療労働組合の存在意義や青年部の立ち位置などを和気藹々と交流でき、参加者からは「同年代の人との交流で組合のことを分かりやすく話してもらい、とても分かりやすく学べ、また楽しめたので参加して良かったです」と感想があり、有意義な会であったと思えました。またこのような会議を企画し、医療同組合と青年部を紹介して行きたいと思えます。

② 2010年4月28日(水)に開催された大分県医労連青年部会議について

参加していただいた5単組(西別府労組、山本労組、上人労組、佐藤労組、村上労組)から7名の参加、誠にありがとうございました。

会議内容につきまして、2010年4月10日(土)に開催された大分県医労連青年部 県北地域労組青年部 懇親会の報告と、2010年7月4日(日)に開催されます大分県医労連青年部スポーツ大会への取り組みと、2010年10月15日(金)~2010年10月17日(日)の3日間、鹿児島県指宿市で開催されます『九州ブロック アクト in 指宿』に向けての取り組みについて話し合いました。

2010年4月10日(土)に開催された大分県医労連青年部 県北地域労組青年部 懇親会の報告で、当日参加されました佐藤労組より3名の参加で、青年部の活性化が成功し、懇親会の感想と今後の青年部に期待する展望などを話し合いました。次に、2010年7月4日(日)に開催されます大分県医労連青年部スポーツ大会への取り組みについて、昨年行ったスポーツ大会の評判が良く、次回開催をと声が上がっておりまして、また青年部に新規参加した各単組の交流と、2010年10月15日(金)~2010年10月17日(日)の3日間、鹿児島県指宿市で開催されます『九州ブロック アクト in 指宿』に向けての大分県医労連青年部独自のプレ・アクト的な企画が合致し、開催決定しました。様々な意見交換ができ、充実した会議でした。

③ 2010年5月28日(金)に開催された九地協 第2回青年会議(福岡)について

今回は大分県医労連青年部より大畑青年部部長の参加で、九州各県の青年部部長と意見交換と交流を行ってきました。

会議内容は、青年協より「ハラスメント調査」の進捗状況の報告と、各県青年部実態調査の報告と、2010年10月15日(金)～2010年10月17日(日)の3日間、鹿児島県指宿市で開催されます

『九州ブロック アクト in 指宿』に向けての各県青年部の取り組み報告、企画提案などがありました。

大分県医労連からは先の報告でありましたように、目標参加者10名に向けての県青年部の活動取り組みを報告しました。各県青年部で青年部の組織拡大の独自の取り組みの意見交換があり、有意義な会議でした。

また、鹿児島県医労連よりアクトへ向けての財政活動(マフラータオル)のお願いがあり、大分県医労連でも50枚程度の要請がありますので、ご協力の方、宜しくお願いいたします。



④ 2010年6月5日(土)から2010年6月7日(月)に開催された第20回平和ツアーin 沖縄について

今回は大分県医労連と西別府労組より各1名、計2名の参加がありました。ツアー内容について、沖縄の基地の現状や、那覇空港の軍民共同利用の現実、普天間・嘉手納基地の現状、辺野古での抗議活動の実情、太平洋戦争当時の防空壕(糸数壕)、姫百合(ひめゆり)の塔、平和祈念資料館や平和の礎などを現地の方々の説明で見学して回りました。

初日は糸数壕と呼ばれる太平洋戦争当時の防空壕に入り、平和祈念公園(平和の礎)で見学、ひめゆり資料館で見学を回りました。夕食交流会では、石垣島出身のミヤギ マモル氏によるライブがあり、平和についての講演と「荒木栄の歌が聞こえる」の映画の主題歌「魂のウタ」などの演奏があり、とても楽しめました。

二日目は辺野古命を守る会との交流で基地移設の議題にあがっている現地・辺野古に向かい、具志堅氏による基地移設の賛否で地域が分断されている現状などを説明していただきました。午後は自由研修時間で、美ら海水族館見学コースとホテルへ戻り自由行動でした。夜は宿泊施設のムーンビーチホテルで夕食交流会があり、各県からの参加者と楽しく交流しました。

最終日は嘉手納基地見学に行き「銃剣とブルドーザー」による土地強奪の末に基地ができたなどの説明、普天間基地見学では「世界一危険な基地」を嘉数高台から見学し、基地と住宅地が密接していることを実際の目で見て危険性の高さを実感し、国際通りあるいは那覇空港到着で解散しました。

現地に行くことで、現在の「平和」の有難さに感謝でき、同年代との交流で医療についての意見交換などがより話せ、参加者からは「とても勉強になり楽しめた」と感想をいただきました。来年も大分県医労連から数名の参加者を出せたら良いと思いました。



⑤ 2010年6月18日(金)に開催された大分県医労連青年部会議について

参加していただいた5単組(西別府労組、山本労組、上人労組、豊前労組、村上労組)から5名の参加、誠にありがとうございました。

会議内容につきまして、2010年7月4日(日)に開催されます大分県医労連青年部スポーツ大会への取り組みと、今後の青年部活動について話し合いました。

2010年7月4日(日)に開催されます大分県医労連青年部スポーツ大会につきまして、先日、県医労連より各単組に配布されました通りで行います。各単組より、最低1名の実行委員を出してもらい、当日の本部運営にご協力をお願いしたいと思います。また賞品につきましては、1位には優勝トロフィ、副賞として1位から3位までの各賞品、参加された全員に参加賞を予定しておりますので、振っての参加、どうぞ宜しくお願い致します。

今後の県青年部活動につきまして、次回、県青年部会議は8月に予定しておりますので、参加の方、どうぞ宜しくお願いいたします。



これからも青年部の活動などにご協力の方、どうぞ宜しくお願いいたします。

大分県 医労連 青年部 部長 大畑 一幸

